

子どもの生活を支える支援ツール＜支度＞

自分で必要なものを 準備できる 確認ボード



この子らしさ

- 文字で書かれた手順表を見て、順番に活動することができます。
- 操作性のある活動を行うことで、集中して取り組むことができます。
- ことばとマークを合わせると、活動の終わりが理解しやすくなります。
- 自分の好きな色が付いていると、より注目することができます。

この子らしさを生かす工夫

生徒Aが、家で翌日の持ち物を準備するとき、学校で使うものや提出物を、1枚ずつ札を裏返すことで、一つずつリュックサックに入れることができるようにしました。札の表と裏を生徒Aの好きな別々の色にしたり、マークを入れたりすることで、自分で準備できたことがわかりやすくなると思いました。



【持ち物が書かれた札と

確認ボード】

使い方

- ① 家で、書かれたものをリュックサックに入れたら、黄色の札から青色の札に裏返します。
- ② 帰りの会で、次の日に必要なものが書かれた札を青色から黄色に裏返します。